



こう しょ じ ほう 興 照 寺 報

令和3年11月
76号



発行 浄土真宗 興照寺
〒890-0045 鹿児島市武1丁目25番12号
電話 099-254-3269 (代)FAX 099-254-0303
URL <https://take-koshoji.com/>



令和3年4月永代経法要時の本堂の様子

浄土真宗は、『法(教え)を聞く』ということを、なによりも大切にしています。法(教え)を聞くことによって、私たちは自らのはずかしい姿を知らされると同時に、このような私に慈悲をそぎ、救わざにはおられないと願い続けておられる阿弥陀如来の存在を知らされるからです。

わたくしのかたくなれ、みにくい心をくずして、素直に仏さまの言葉が耳に入るようになるには、何度も何度もくりかえし、み教えを聞いてゆかねばなりません。一生涯が聞法です。そして、この煩惱だらけの私も、阿弥陀如来の大きな慈悲の中に、いたかれていていると気づかせていただくとき、素直に「南無阿弥陀仏」と称えさせていただけるようになります。(朗読法話集一部抜粹)

浄土真宗は『今を生きる私たちのための宗教』であり、『聴聞』が最も大切な事であると言われています。次ページで案内する報恩講など各種法座において、読経だけで終わることなく、法話を聴聞し、少しでもみ教えを味わっていただければと思います。ご都合のつく方は、是非各種法座にもご参加ください。

令和3年報恩講開催について

事前申込み制（先着順）とし、下記の通り執り行います



報恩講のご案内

日 時	午前10時～午前11時15分	午後2時～午後3時15分
11月21日(日)	○	○

講師：原田 英道先生（福岡県）

受付：興照寺本館1階寺務所

【報恩講参拝予定の方】

コロナウイルス感染症対策も考慮し、本館1階本堂の人数制限を設けており、昨年同様、事前申込み制（先着順）とさせて頂きます。

報恩講参拝予定の方は、11月20日（土）までにお寺まで電話申込か直接お申込みください。尚、一家族3名まで先着順とさせて頂き、最大収容人数（40名）に達した場合は、誠に恐れ入りますが、締め切らせて頂きます。ご了承くださいませ。

報恩講って何？

報恩講は、宗祖親鸞聖人のご命日である11月28日（旧暦）前後に勤められる浄土真宗の最も大切な行事です。浄土真宗で使われる『報恩』とは、宗祖親鸞聖人の恩に報いることを指しています。宗祖に対する恩とは、「この私を救わざにはおれない仏様（阿弥陀仏）のはたらきを知り、気づき、その教えを脈々と伝え、私たちに生きるよりどころ（道）を示し、阿弥陀仏の念仏をすすめていただいた」という恩です。

阿弥陀仏の願いをいただいた私たちが、親鸞聖人を通して、常に生活の中で報恩感謝のお念仏を大事にしながら生かさせていただくことの喜びを改めて感じる場です。

【追弔法要のご案内】

例年、報恩講の際に行う追弔法要について、今年もコロナウイルス感染症対策に考慮し、12月4日（土）に時間帯を3回に分けて勤めます。該当の方は別便でお送りしている“追弔法要のご案内”をご確認ください。



※コロナウイルス感染状況に応じて開催可否等内容が変わる可能性がございます。

その際は、当寺ホームページ上でご確認いただくか、直接当寺までお問い合わせください。

寺報掲載以外の情報も興照寺ホームページに掲載しております。
“いつでもどこでもどなたでも”是非ご覧ください。

浄土真宗 興照寺 鹿児島市武町

検索



教えてお寺のこと！

実際に門徒の皆様やお参りいただいた方々からいただいた素朴な質問にお答えしていくコーナーです。

問

リモート（オンライン）法要は出来ますか？

答

出来ます。Zoom等を使ったリモート法要をコロナ禍になったこの1年半で、数件実施いたしました。完全リモートの場合もあれば、寺で数名が集まり、集まれない方がオンラインで法要参加される場合もあります。

ただし、日時によっては出来ない場合もございますので、予め回忌法要を予約される際に寺の方までお申し付けください。

尚、全て寺の方での設備・設定でなくとも、各自でお手持ちのデバイス（スマホやPC、タブレット）を使用し、ビデオ通話される方もいらっしゃいます。その方がかなり効率的で簡単です。



令和4年 年回法要表

右表は令和4年の年回法要表になります。

当寺では年回法要に該当される施主様へ該当月の約3か月前にハガキにて年回法要のお知らせをさせて頂いております。

年回法要（法事）日時等のご予約は早めに当寺までご連絡ください。

※当寺で行う場合、コロナウイルス感染症対策として他のご家族との合同法要はせず、マスク着用、会食不可、1家族15名前後での出席をお願いしております。（令和3年11月現在）ご理解ご協力宜しくお願ひいたします。

年回法要	亡くなられた年
1周忌	令和 3年(2021年)
3回忌	令和 2年(2020年)
7回忌	平成28年(2016年)
13回忌	平成22年(2010年)
17回忌	平成18年(2006年)
25回忌	平成10年(1998年)
33回忌	平成 2年(1990年)
50回忌	昭和48年(1973年)

以後、50年毎
地方によっては25回忌を23回忌と27回忌と分けてつとめる場合もあります。

※尚、11時、12時のご自宅での法要は出来ません。ご了承ください。

令和4年 行事予定

日 時	行 事
1月 1日(土)	元旦会
3月 18日(金)～21日(月：お中日)	春季彼岸法要
4月 3日(日) 23日(土)～24日(日)	花まつり
	春季永代経法要
8月 13日(土)～15日(月)	盆法要
9月 20日(火)～23日(金：お中日)	秋季彼岸法要
10月 22日(土)～23日(日)	秋季永代経法要
11月 20日(日)	報恩講・物故者追弔法要
12月 31日(土)	除夜会

令和4年の行事につきまして左記予定ではありますですが、コロナウイルス感染状況に応じて開催可否等内容が変わる可能性がございます。その際は、当寺ホームページ上でご確認いただくか、直接当寺までお問い合わせください。

【重要】納骨堂に関するお知らせ

- 個人情報保護の観点より、使用責任者（継承者・保証人）以外の方に、興照寺職員が納骨壇の場所をお伝えすることは出来ません。納骨堂にお参りに来られる予定のあるご家族、ご親戚、お知り合いの方へは、使用責任者（継承者・保証人）より、事前に納骨壇の場所をお伝えいただきますようお願いいたします。ご不便をお掛けいたしますが、何卒ご理解ご協力の程宜しくお願ひいたします。
- 興照寺納骨壇の使用責任者並びに継承者が変更になる場合、所定の新しい誓約書と印鑑証明書等の提出が必要となります。名義変更がある場合には寺までお申し付けください。

【門徒会費・納骨堂管理費のお願い】

令和3年度の門徒会費（2,000円）、及び納骨堂管理費（10,000円）が未納の方がおられます。
ご確認の上、納入をお願いいたします。規約上、5年未納の場合、納骨壇の使用が認められません。

【新納骨壇について】

増設時期は未定ですが、納骨壇を増設予定です。
責任役員会等での承認が下り次第、増設実施となります。

尚、増設に関する案内を希望される方は、随時受付を行なっておりますので、寺までお越しください。案内希望申込書をご提出いただきます。

※案内希望申込書を提出したら必ず誓約しなければならないという事ではございません。

今後も寺報やホームページ『納骨堂案内』にて最新情報はお知らせいたします。



増設予定場所：本館3階B（東側スペース）

【平成以前から設置の納骨壇の空きについて】

建替え前から設置している納骨壇で、空きがございます。今後、メンテナンス等を行ない、次回寺報にて正式にご案内予定です。

平等性の観点から、詳細は3月発送の寺報にて案内いたします。事前予約等は受け付けませんのでご了承ください。

尚、空き納骨壇誓約可能対象者は過去5年以上門徒会費を完納頂いている既存の門徒のみと限らさせていただきますので重ねてご了承ください。

【正規法務員（真宗僧侶）募集中】

常勤の正規法務員（真宗僧侶）を募集中です。

志ある方の応募お待ちしております。詳しくはホームページの『求人のご案内』をご覧ください。

尚、今年4月より非常勤の法務員（僧侶）が、月に数日出勤し法務を行っております。ソフト面（法務、各種規則整備、就業体制等）の充実を図り、“持続可能な寺・組織体制”作りを進めてまいります。ご理解・ご協力よろしくお願ひいたします。

● 興照寺 寺務所（興照寺本館1階）

寺務所受付対応時間：午前9時～午後5時

(事前にご連絡あれば時間外でも対応可)

● 興照寺 納骨堂【本館（3階）、会館（3～7階）】

納骨堂開館時間：午前8時～午後6時

(8月13日～15日は**午前8時～午後8時**)

● 今回同封している鹿児島教区懇談会（西本願寺）が毎年発行しているカレンダー「心のともしび」は、門徒の皆様全員にお届けしております。心にしみる言葉が載っています。是非お使いください。

あ
と
が
き

十月に入りコロナの感染者が
急に減少してきました。このま
ま収束に向かってほしいのです
が、専門家の方々は第六波への
注意を喚起しておられます。も
う少し我慢が必要なようです。
たくさんの人たちと集い、楽し
い会話が弾み、たくさんの笑顔
の花が咲く日が待ち遠しいもの
です。

（住職記）